



撮影：言美 歩

謹賀新年。
今年は、正月に「居眠り
磐音 江戸双紙」が全五十
一巻で完結し、各シリーズ

完結もあれば……

佐伯通信

2016年1月(平成28)
第31号
発行
佐伯泰英事務所
担当/双葉社
禁・無断転載

もまた節目を迎えます。ま
ず三月から旧「酔いどれ小
籾次」の文春文庫決定版の
手直し刊行が始まります。
「密命」シリーズの完本化
と並行しての作業は、早書
きの作者にとってシリーズ
の全体像を見直す貴重な機
会となります。

三月刊行の新作、「小籾
次青春抄 品川の騒ぎ・野
鍛冶」は中編二篇で構成さ
れておりますが、そのうち
の一篇「品川の騒ぎ」は、
幻冬舎刊行の「酔いどれ小
籾次留書・青雲篇」に収録
した中篇を手直しし、再録
したものです。ゆえに新作
は「野鍛冶」だけです。ご
注意のほどお願いいたしま
す。
またこの一月には、岩波
現代文庫より「惜機荘だよ
り」を出版することになり
ました。作者が岩波別邸を

佐伯泰英／近刊のお知らせ

4月 25日 10日	3月 11日 10日	2月 10日
『吉原詣で』(仮) 鎌倉河岸捕物控 28 文春文庫	『始末』(仮) 『酔いどれ小籾次(決定版)』 ②『意地に候』 文春文庫 「佐伯通信」第32号が入ります。 (初版の初回出荷分にのみ挟み込み)	『新・酔いどれ小籾次 4 姉と弟』 文春文庫 ①『御鍵拝借』 『小籾次青春抄 書下ろし新作収録』 『品川の騒ぎ・野鍛冶』 詳細は「出版社からのお知 らせ」をご覧ください。 光文社文庫 『小籾次青春抄』 文春文庫

※発売日は予定です

《祥伝社文庫》 新装改訂版 『完本 密命』 発売予定	2月12日 〈巻之九〉『極意 御庭番斬殺』 〈巻之十〉『遺恨 影ノ剣』 3月11日 〈巻之十一〉『残夢 熊野秘法剣』 4月13日 〈巻之十二〉『乱雲 傀儡剣合わせ鏡』
-------------------------------------	--

「15年の来し方」

双葉社 文庫編集部
「居眠り磐音 江戸双紙」担当 奥山康浩

読者の皆様、明けましておめでとうございます。
50巻「竹屋ノ渡」51巻「旅立ノ朝」をお読み頂
き、誠に有難うございます。既にご承知のとおり、「居眠り磐音
江戸双紙」シリーズは全51巻をもって完結となります。
当シリーズがスタートして足掛け15年、かつて営業職であった
私が、前担当米田氏の後任として担当編集となったのは2007
年頃でした。本を売る側から本を作る側に変った時期は、奇
しくも磐音がおことと所帯を持ち、佐々木家に養子に入るシリ
ーズの転換期と重なります。昨年来、「居眠り磐音」公式ホーム
ページ内にお寄せ頂いた沢山のコメントを拝見するにつけ、読
者の皆様にも何らかの転機や生活の変化がこの15年にあった
ことを再認識し、これだけの長いシリーズをご愛読頂いたこと
を佐伯先生ともども大変有難く感じておりました。改めてここに
御礼を申し上げます。

長きにわたり、ご愛読有難うございました！

「居眠り磐音」はここに完結を迎えますが、佐伯作品の他シリ
ーズはまだまだ続きます。未読のシリーズがございましたら是非、
書店店頭でお手に取って下さい。

「居眠り磐音 江戸双紙」HP <http://inemuriiwane.jp/>

近刊・作品情報はこちでもチェックできます。
<http://www.saeki-bunko.jp> 佐伯泰英 ウェブサイト 検索

2016年の「佐伯通信」は、佐伯泰英事務所が下記出版社の協力のもと発行いたします。
(株)双葉社、(株)光文社、(株)新潮社、(株)文藝春秋、(株)角川春樹事務所

譲り受けて「番人」につ
いた経緯と、過去に出会っ
た文学者との触れあいを
織り交ぜながら、現代数
寄屋の名建築家吉田五十八
と施主岩波茂雄が造り上げ
た惜機荘の完全改築を子細
に記してまいります。さら
に「惜機荘だより番外編・
芳名録余滴」として、かつ
てここを訪れた文学者、学
者、哲学者らがこの建物を
どう感じたかの一文を書き
足しました。

NHKラジオ深夜便
1月13日(水)午前1時台
「生き方」わたし「流」コーナー
「佐伯通信」第32号は、3月11日
刊行予定の『吉原裏同心24 始末』
(光文社文庫)に入ります。

書店にて頁をめくって頂け
ませんでしょうか。
新年早々宣伝めいた文章
になりました。今年も宜し
くお願い申します。



出版社からのお知らせ《文春文庫》
「酔いどれ小籾次」決定版
「小籾次青春抄」
二冊同時発売！

小 籾次ファンの皆様、お
待たせしました！「酔
いどれ小籾次」シリーズ決定
版が三月から刊行開始です。
毎月一冊、連続刊行となりま
す(新シリーズが出る月はお休み。
そして三月はもう二冊、「小
籾次青春抄」もお届けします。
こちらは、新たに佐伯先生が
書き下ろした中篇も収録。若
き日の小籾次が活躍します。
また刊行を記念して、読者
プレゼントの企画も進んでい
ます。乞うご期待！